



夏日となると予想されたこの日は、朝から日差しもたっぷり注ぎ上着を脱いで出発する参加者も見られました。多くの植物や昆虫に出会いなかなか観察の列が前に進みませんでした。新しい発見を楽しみました。

ホトケノザを観察しました。ヒメオドリコソウと似ている印象ですが、よく観察すると葉の形や花のつき方などにはっきりとした違いがありました。**キュウリグサ**が小さな花を咲かせており、葉をちぎって香りを確かめました。また**カラスノエンドウ**と**スズメノエンドウ**の違いを、参加者に詳しく教えてもらいました。



ホトケノザ



キュウリグサ



スズメノエンドウ

ヒラタアブの仲間の幼虫や蛹をたくさん見かけました。幼虫はアブラムシを捕食するので益虫とされています。オタマジャクシ池では**ショウブ**の花が咲いていました。ショウブの繁茂は時としてトンボの産卵場所としての水辺に支障が出る心配があるとのことでした。近くの草むらでは**カキドオシ**の花が見られました。



ヒラタアブの仲間の幼虫



ショウブの花



カキドオシ

中道沿いの偽木柵に、**ナナホシテントウ**の蛹が数多く見つかりました。道の脇では**コナラ**の雄花が咲いてたくさん垂れていました。写真に撮ってあとで確認すると偶然**ワカバグモ**が写りこんでいました。**コバノミツバツツジ**も美しく咲き、このツツジは葉が遅れて出てくるため花のピンク色がひときわ目立っていました。



ナナホシテントウの蛹



コナラの雄花とワカバグモ



コバノミツバツツジ

ギシギシは食痕で穴だらけになっていて、黒い**コガタルリハムシ**の幼虫がたくさん見られました。**イモカタバミ**の根の部分がどんなイモ状になっているのかとの質問が出たので何年かぶりに根を掘り出しました。参加者の一人が、マツヤにを皮膚に塗って**アカメガシワ**の赤い新芽の形を転写する遊びを紹介しました。



コガタルリハムシの幼虫



イモカタバミの根



アカメガシワの新芽の転写



コナラの新芽の葉がギョウザ状に閉じた状態になっているものをいくつか見かけました。中を開けてみると、脚のない白い小さな幼虫が10頭以上いて動いていました。これが何であるのか調べてみましたが、分かりませんでした。同じコナラの別の新芽の中にもぐりこんだクヌギカメムシの幼虫も見つかりました。



閉じたコナラの新芽



中にいた幼虫



クヌギカメムシの幼虫

ダイコンの花を訪れたツマキチョウのオスを見ることができました。ツマキチョウはモンシロチョウやキタキチョウと同じシロチョウ科のチョウですが、年に一度春だけに見られるためスプリングエフェメラルなどと表現されます。ダイコンの葉にはたくさんのモンシロチョウの卵が産みつけられていました。



ダイコンの花



ツマキチョウ



モンシロチョウの卵

少し暑くなってきたので、日陰を通して田んぼの方へ向かうことにしました。雑木林の林床ではアベマキの実生が育っていて、子どもたちと一緒に観察しました。またつやのある傘にイボのついた茶色いキノコが目を引きました。ヒメカンアオイと思われる一群が紹介され、わずかながら花が咲いていました。



アベマキの実生の観察



キノコの仲間



ヒメカンアオイの花

田んぼに到着した頃には11時30分を回っていて、戻り始める時間が迫っていましたが、花の咲いたトキワハゼやタチイヌノフグリを観察しました。またヨシの葉で作った舟を水路に流して遊びました。



トキワハゼ



タチイヌノフグリ



ササ舟を流す

観察項目(観察順): ホトケノザ, カラスノエンドウ, スズメノエンドウ, キュウリグサ, ノミノフスマ, アブラムシ, イトトンボの仲間, ナミテントウ, ナナホシテントウの幼虫と蛹, ヒラタアブの仲間の蛹, ヒラタアブの仲間の幼虫, カダヤシ, クサギカメムシ, 綿毛のタンポポ, ハシブトガラス, ヤナギルリハムシ, コガタルリハムシの幼虫, コバノミツバツツジ, ヤマツツジ, ガマズミ, ハクサンボク, オオイヌノフグリ, ダイコンの花, カスマグサ, コナラの新芽の虫えい, 虫えいの中の幼虫, クヌギカメムシの幼虫, アカメガシワの新芽の転写, ツマキチョウ, モンシロチョウの卵, ニワゼキショウ, アリの仲間, レタス, ミントの仲間, ウスノキ, ミチタネツケバナ, ミヤマヨメナ, アベマキの実生, キノコの仲間, ヒメカンアオイ, コバノガマズミ, サルトリイバラの花, 田んぼ, トキワハゼ, レンゲ, タチイヌノフグリ, ササ舟, アカメガシワ, ミノウスバの幼虫, ベニシジミ, ナミアゲハ, ヤマトシジミ, キタテハ, ルリタテハ, モンキチョウ, センダイムシクイの声, ウグイスの声, シジュウカラの声